

## 新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	血清インドキシル硫酸値と腎機能低下の関連調査
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	「魚沼圏域住民の人間ドックにおける動脈硬化に関する研究：Uonuma Resident Atherosclerosis Study by Antisclerosis option of health checkup program (URASA 研究)」にすでに参加されているみなさま
③ 概要	URASA 研究に参加された際に採取した血液からインドキシル硫酸濃度や骨代謝マーカーを測定して、腎機能との関連を調査します。
④申請番号	2025-0271
⑤研究の目的・意義	慢性腎臓病患者さんは腎機能の低下とともにさまざまな疾患を発症し、その原因としてインドキシル硫酸の増加と臓器への作用が基礎研究で示されています。そのことが健診に参加された皆様でも確認できるか、すでに採取、保管されている血液を使用して検討します。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法	血液中のインドキシル硫酸濃度、I型プロコラーゲン-N-プロペプチド、骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼを測定して、腎機能（推定糸球体濾過量）の変化との関連を調査します。すでに採取されている血液を使用し、新潟大学で測定します。
⑧利用または提供する情報の項目	血液からインドキシル硫酸濃度、I型プロコラーゲン-N-プロペプチド、骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼを測定します。背景データ、推定糸球体濾過量はすでに測定している検査値を使用します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学 腎・膠原病内科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 腎・膠原病内科 山本卓
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら、下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科腎・膠原病内科 氏名：山本卓 Tel：025-227-2200 E-mail：yamamots@med.niigata-u.ac.jp